

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和2年3月末現在
男 16,107人
女 16,047人
総人口 32,154人
世帯数 13,184世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式Instagram
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.93 サンショウ
(ムクロジ目 ミカン科)

学名 *Zanthoxylum piperitum* (L.) DC.

写真・文 安 昌美

▼サンショウとは

ミカン科サンショウ属の落葉低木で、北海道・本州・四国・九州の低山地から丘陵地に見られます。国外では朝鮮南部にも知られています。茨城県内ではほぼ全域にあります。町内でも各地の林内にあり、群生はしていませんが、行けば出合います。葉を揉んでみれば特有の香りがあります。すから、すぐに分かるでしょう。葉の茎に着

く部分に刺が対生にできています。似た植物に

イヌザンショウがあり、刺は一個ずつで、匂いも劣ります。

▼サンショウの生活史

花期は4から5月とされ、雌雄異株です。写真は5月5日撮影のもので、雄花です。目立つのはおしべで、おしべは5から6本とさ

れ、写真では6本あります。葯が裂開し、黄色の花粉が表れています。秋に果実を見るこ

とができますので、雌株もあります。

茨城町での雌雄の株数の割合はどうなのでしょう。果実は1から3個の分果からなり、秋に分果は紫赤色になり、裂開して黒い種子が現れます。花粉は虫によって運ばれ、種子は果実が食べられることで散布されます。

▼サンショウの利用

サンショウは身近な香辛料としてよく知ら

れています。それは若葉、果実などで残念ながら花はあまり注目されません。若葉を直接使用する他に「佃煮」や「ふりかけ」になります。時に幹が「すりこぎ棒」などに利用されています。「山椒は小粒でもぴりりと辛い」という慣用句ができたことを試してください。庭に一株植えている家庭もあるようです。